

スキル みんなで考え、みんなで守るルールを作る

# 1 みんながうれしくなるルール

準備物

- ✓ 画用紙・マーカー
- ✓ 短冊形用紙 (A4を4枚に切った程度の大きさ) 1人当たり6枚



健康や安全に関わるルールは、大人が責任を持って決めなければいけません。でも、子どもたちが、互いを尊重し、安心して、気持ちよく、楽しく過ごす“なかま”になるためには、みんなで考えて、みんなが守るルールが効果的です。

わるぐちなかまはずれしごとをしないさわぐ...




**活動 1** うれしくないことを考える

まず、クラスや居場所の仲間との間で、「こんなことがあればいやだな～」、「こんなことが起こればいやだな～」と思うことを考えます。

- 短冊形用紙1枚に1つ、1人3枚書きます。
- 字が書けなければ、言葉で言い、指導者が代わりに書きます。
- 書いたら、すべての用紙をならべ、同じものやよく似たものがあれば、近くにまとめ、みんなで見て、短時間話し合います。

**指導のヒント** 子どもたちが、いやなこと、うれしくないことを、言葉にして表現し、それをみんなで共通理解することが重要です。ルールは「たのしいな、うれしいな」と思えることを、日々の生活の中で1つでも増やすことを目指します。



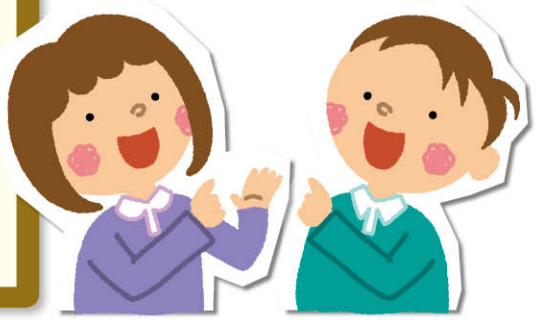
**活動 2** うれしいことを考える

今度は反対に、クラスや居場所の仲間との間で、「こんなことがあればうれしいな～」、「こんなことが起こればうれしいな～」と思うことを考えます。

- 活動1と同じように、うれしいことを考え1人3枚書いて、ならべて、分類して話し合います。

みんなえがおいっしょにあそぶみんながあいさつする

よくわらうだいじょうぶときいてくれる



**活動 3** ルールを選んで、決める

いやなことを選んで、「〇〇をしない」というルールではなく、うれしいことの中から、みんながすることを話し合って1つ選び、必要なら言葉を修正しルールにします。だから、ルールは必ず「〇〇する」になります。

**活動 4** ルールを書いてサインする

決まったルールを、大きな文字で画用紙に書き、その下にみんながサインします。指導者もサインし、それを壁に貼ります。1ヶ月たったら、守れているかふりかえり、守れていれば、新しいルールに変えます。

**笑顔があふれるゲーム** えあ・なわとび

みんなで言うなわとびです。縄がなくても、どんなところでもできますよ! 回す人と、跳ぶ人を交代しながら、縄があるつもりで跳んでみましょう。縄が“見えたら”大拍手!!